

# ボツワナ

○ 原題 : Botswana

○ 作者 : Reiner Knizia (ライナー・クニツィア)

手番が来る度に、手札からカード（ぞう、さい、らいおん、ひょう、しまうま、各0～5まで1枚ずつ）を1枚出します。カードは動物毎に並べます。それから中央にある動物を1つ取ります（カードの種類と違ってかまいません）。いずれか1種の動物カードが6枚すべて出されたら、ラウンド終了です。各動物について、ラウンド中最後に出されていたカードの数字が、1頭あたりのポイントになります。プレイヤーの数と同じ回数ラウンドをやり、一番ポイントを取った人の勝ちです。

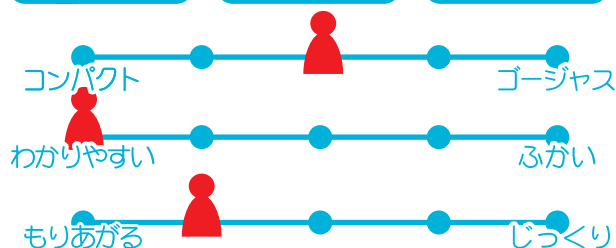
最終的にどの動物のポイントが高くなるかは、自分が出すカード以上に、他のプレイヤーの思惑が鍵です。ラウンドが終わるタイミングにも注意が必要です。シンプルなルールとは裏腹に考える事は単純ではないのですが、そのシンプルなルールゆえに、大人でもこどもでも、このゲームの面白さにすぐに触れることができるでしょう。面白さとわかり易さを兼ね備えた、まさに傑作です。

BOX size M



←215mm→

イラスト : Charlie Bink



## サファリ探検、どの動物が一番見たい？



詳しいルールはこちらから

<http://www.newgamesorder.jp/games/botswana>

プレイヤー同士の思惑がぶつかり合いまくるゲームです。狙いをつけた動物の点が下がらないようにあえて興味のないふりをしたり、フェイクをかけて違う動物を取ったりというような事をしていく、楽しくも厳しいゲームです。しかし、動物のフィギュアを使っているせいでその光景がなんだか不思議な笑いを誘ってしまうゲームなのです。ゲーム中の動物ダジャレは禁止ですゾウ。